

【草花の部屋】

ユーフォルビア・カラキアス（トウダイグサ科トウダイグサ属 Euphorbia characias）

和名： **別名**： **英名**： Large Mediterranean spurge, Bush spurge

キントラノオ目 常緑多年草 **原産地**：地中海沿岸

花言葉：誠意 **花の色**：黄緑色

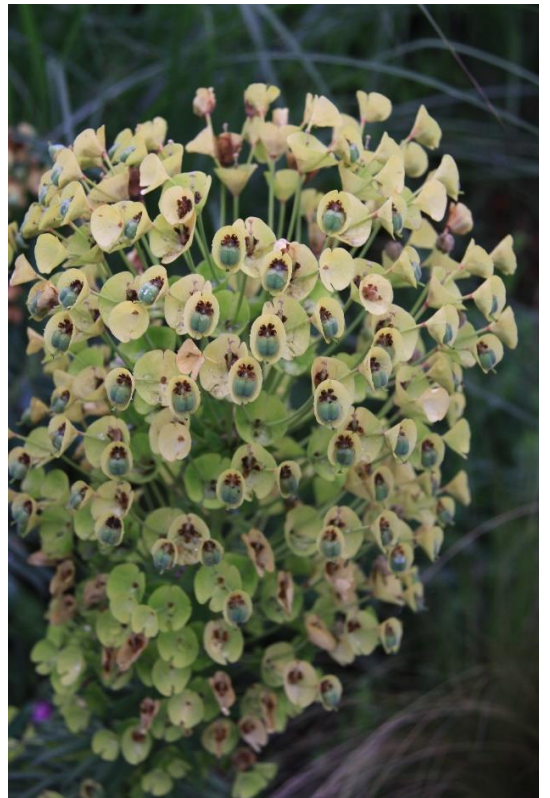


← 写真-1 ユーフォルビア・カラキアス

撮影日：2016年06月01日

撮影場所：トゥール(フランス)にて

撮影者：M さん



→ 写真-1 ユーフォルビア・カラキアス
の花

撮影日：2016年06月01日

撮影場所：トゥール(フランス)にて

撮影者：M さん

トゥールに着いた頃には雨が・・・明日からは雨の中かも・・・その夜のニュースで、フランス北部は大雨だとか・・・ホテルの部屋から外を眺めている内、眼下のロータリーの中に、見慣れない植物を見つけました。

出発前の時間を利用して、近寄ってみました。碗状の花弁の中に昆虫が・・・と思ったのですが、どうやら、花が終り、種ができていたようです。また、「花

弁」や「萼(ガク)」ではなく「苞(ハウ)」。蕾を包んでいた葉です。苞葉(ハウヨウ)とも…。この植物、勿論、眼にするのは初めて。それにしても、変わった花です。名前は帰国後に…。ユーフォルビア・カラキアスでした。地中海沿岸に分布しているとの事。

苞の色は黄緑色。花後、花の中央部から柄が伸び、その先に3室に分かれた蒴果をぶら下げます。ユーフォルビアの種類は2000種以上と多く、とてもユニークな姿をしています。変異種や改良品種がたくさんあり、斑入り葉の品種もあるそうです。花期は3月から5月ごろ、茎の先の杯状花序に黄緑色の小さな花を咲かせます。